

シモツケコウホネが咲きました！

毎年夏ごろに開花が見られる「シモツケコウホネ」が今年も無事に咲きました！写真は8月末ごろに撮影したものです。数十メートルにわたって数か所に花が咲いている様子が確認できました。ジオパークニュースでも一度シモツケコウホネについて紹介していますが、改めてご紹介します。

○シモツケコウホネとは

流水中に生育するスイレン科コウホネ属の植物で、2006年に新種登録されました。2012年には種の保存法（絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律）により国内希少野生動植物種に指定されており、自生地周辺は、栃木県自然環境保全地域に指定され、保全会による保護活動が行われています。小河川や用水路に生育し、現在、世界の中で栃木県日光市、那須烏山市、さくら市、真岡市の4か所のみ確認されています。

※盗掘禁止となっていますので、持ち帰ったりすることのないよう、観察するようにしてください。

ワカメのような葉を持ち、夏から秋にかけて直径3～4cmの花を1つだけつけます。



シモツケコウホネの開花の様子(8月下旬撮影)➡

お知らせ

✓ジオパーク事業「親子化石研究講座」開催延期

9月18日(土)、20日(月・祝)に開催を予定していた「親子化石研究講座」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を延期することといたしました。延期後の日程は下記のとおりです。

開催日:①11月20日(土) 8:00～13:00

②11月23日(火・祝) 9:00～12:00

バスで市内の化石探しのできるスポットを巡るフィールドワークと、化石の種類同定のしかたを学ぶ座学を組み合わせた全2回の講座です。

参加申込については、後日改めて市お知らせ版等に掲載いたします。



小・中学校野外観察

江川小3年生

シモツケコウホネの観察Q

9月8日(水)に、江川小学校3年生の校外学習として、シモツケコウホネの観察学習を行いました。

当日はジオガイドと保全会の方に解説していただき、シモツケコウホネの名前の由来や生息している環境について学習することができました。今年度の校外学習は花の見頃の時期とは少しずれてしまいましたが、一部、赤い実をつけている様子も観察することができました。また、何人かの児童は学習用のパソコンを使ってシモツケコウホネの写真を撮って記録していました。

児童の皆さんは聞いた説明や観察した内容の記録をしながら、ジオガイドや保全会の方に積極的に質問をしていました。途中、雨が降りそうな天気ではありましたが、時間いっぱい学習に取り組むことができました。



編集後記

8月中は暑い日が続いていましたが、9月に入ると急に涼しくなり、秋を感じるようになりましたね。日中も過ごしやすい気温になってきましたが、8月から9月にかけて栃木県も緊急事態宣言が発令され、イベントも小中学校の校外学習もなかなか実施しづらい状況となってしまいました…🌧️はやく前向きなお知らせができるといいですね。

さて、今月号はシモツケコウホネについて紹介しました。今年は日光市で開花時期が遅れた、ということがあり話題になっていました。世界の4か所でしか確認されていない植物が身近にあるなんて驚きですよ。ですがそれだけ希少な植物ですので、決して採ってしまうことのないよう、見守ってくださいね。

HP、Instagramにて
情報更新中!



ジオパーク構想 HP



NASUKARU6224

文化財グループ Instagram



月刊ジオパークニュース 9月号 / 9月20日 発行 ~五感で楽しむ那須烏山~

連絡先：那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局 (那須烏山市生涯学習課文化財グループ内)

TEL : 0287-88-6223 mail : shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp